令和６年度　府中市障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

障害者の雇用の促進等に関する法律第７条の３第６項の規定に基づく実施状況を公表します。

１　目標に対する達成度

⑴　採用に関する目標

目標	目標値	実雇用率
各年６月１日時点の実雇用率を法定雇用率以上とする。	法定雇用率 ２．８％	令和６年６月１日時点 ２．２０％

⑵　定着に関する目標

目標	実績
職務環境を理由とした不本意な離職者を生じさせないよう努める。	令和６年度中の退職者は７人 〔正規職員、会計年度任用職員の合計〕 ※　会計年度任用職員の任期満了退職者は除いています。

２　採用及び定着に関する主な取組

⑴　採用試験の実施状況

・時間額制会計年度任用職員（障害者対象）の募集
　→登録制の随時募集と令和６年６月１日、９月１日、１２月１日付採用を実施した。
　採用人数は１５人

・月額制会計年度任用職員（障害者対象）の募集
　→令和６年６月１日、１２月１日付採用を実施した。
　採用人数は１人

・正規職員（障害者対象）の募集
　→令和６年１０月１日、令和７年４月１日付採用を実施した。
　※令和７年４月１日付採用は春・秋・冬の３回実施した。
　採用人数は２人

⑵　職員課における実態把握

・障害のある職員に対して、仕事の満足度等に関するアンケート調査を実施し、満足度や配慮事項等について確認するとともに、配属先の所属長に対して、配慮事項等の実施状況を確認することで、実態把握に努めた。

令和６年度　仕事の満足度等に関するアンケート調査実施状況 実施時期：令和６年１０月１０日（木）～令和６年１０月２１日（月） 対　　象：調査対象となる障害がある職員 回答状況：１００％（対象３１人　回答３１人）

３　取組内容における主な実施状況

⑴　活躍推進体制の整備

・障害のある職員に対して実施した仕事の満足度等に関するアンケート調査により、所属以外の相談先として健康管理室を利用している職員がいたこと、他自治体では必要に応じて産業医と連携すること等を想定していることから、健康管理室に相談窓口を設置したことについて、障害者理解促進研修時等に周知した。

・手話研修や障害者差別解消法研修、障害者理解促進研修を実施し、障害への理解促進や合理的配慮の提供に対する意識の醸成等を図った。

⑵　職務の選定と創出

・所属長等による定期的な面談（人事評価制度に基づく期首期末面談含む）を実施するとともに、障害のある職員に対して、職員課から仕事の満足度等に関するアンケート調査を実施した。

　また、職員課から配属先の所属長に対して、配慮事項等の実施状況確認を行い、業務の適切なマッチングができているか確認を行った。

・新規採用時には、障害特性や業務経験等を考慮し、配属先の選定を行った。

　また、時間額制会計年度任用職員（障害者対象）の募集及び配属を行うに当たり、各所属長に対して配属希望調査や聞き取りを行ったうえで試験を実施し、配属希望課でも実技試験をしたうえで、採用・配属し、業務の適切なマッチングに努めた。

・障害のある職員が配属されている課に対して、業務内容や配慮における注意点等について事例調査を行い、配属希望調査時に合わせて周知することで、各所属で配属の検討がしやすくなるよう努めた。

⑶　職場環境の整備

・障害のある職員の同意のもと、配属先の所属長や障害のある職員が異動する際において、円滑に情報共有が行われることを目的として「配慮事項等情報共有シート」の作成を所属長を通じて行った。

・他自治体への調査や先進自治体への視察により、他自治体における取組みや工夫等について把握し、定着支援に向けて、定着支援員の配置の導入について検討した。

⑷　柔軟な働き方やキャリア形成の支援

・障害のある職員に対して実施した、仕事の満足度等に関するアンケート調査により、職場の働きやすさや業務量など個々の置かれている状況を把握し、本人の希望に基づき各職場にフィードバックを行った。